

# 令和3年度(2021年)モニタリングシート

施設名	城山	学童保育所第2クラブ
-----	----	------------

視点	評価項目	6月			9月			12月			所管課 期末評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)
		所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)			
施設の管理・運営を安定して行っているか	職員配置【常勤数、非常勤数、加配数】	B		B 人員が足りない場合は応援をよび対応している。	B		B 人員が足りない場合は応援をよび対応している。	B		B		B	
	定量的 資格者は事業計画どおり配置されているか【「放課後児童支援員」、「放課後児童育成支援師」、「放課後児童専門育成支援師」】	B		B 守られている	B		B	B		B		B	
	月報(学童保育状況報告書)・日報(育成日誌業務記録)を作成しているか	B		B 職員がすぐに確認できるようにまとめてあり、保管場所を知っている	B		B	B		B		B	
	団体の経営方針が明確であり、きちんとした経営がされていること	管理業務の実施に係る固有の銀行口座を開設しているか【銀行口座の通帳の有無】	B		B 開設している	B		B	B		B		B
		資金の適正な管理と経理内容の明確化が図られているか【独立した会計帳簿】	B		B 毎月資金依頼を行い、明確化している	B		B	B		B		B
		延長利用料金の徴収は適正に行われているか【独立した会計帳簿・日報、月報・銀行口座・領収書類】	B		B ワークス共有株式会社で行い適正に行う	B		B	B		B		B
	定性的 収支計画が適正であること	収支計画が適正に執行されているか【事業計画書(収支計画)・事業報告書】	B		B 事業計画に沿って実行している	B		B	B		B		B
	管理運営がきちんとできる職員体制や研修体制がとれていること	業務を実施するにあたり、研修等人材育成がなされているか【研修件名・内容】	B		B コロナの影響により施設外での研修が実施できなかったため、法人内で研修内容を共有し、施設ごとにスキルアップできるようにしている	B		B コロナの影響により施設外での研修が実施できなかったため、法人内で研修内容を共有し、施設ごとにスキルアップできるようにしている	B		B コロナの影響により施設外での研修が実施できなかったため、法人内で研修内容を共有し、施設ごとにスキルアップできるようにしている		B コロナの影響により施設外での研修が実施できなかったため、法人内で研修内容を共有し、施設ごとにスキルアップできるようにしている
		給与の支出が適切に行われているか【給与規程・賃金台帳】	B		B 行こなわれている	B		B	B		B		B
	施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか	事業者の経営状況が健全な状態であるか【確認資料例：財務諸表・財務評価表】	B		B 健全な状態である	B		B	B		B		B
業務の一括委託が行われていないか【第三者への一部事務委託に関する承諾書・事業報告書・実地調査・会計帳簿】		B		B 定期清掃等、必要なものみ行っている	B		B	B		B		B	
施設の運営において公共性、公平性、公正性が図られているか	定量的 入退所等関係書類が遅滞なく処理されているか	B		B 複数確認し処理している	B		B	B		B		B	
	定性的 利用者が公平に施設利用ができるよう、配慮されていること	B		B 開所日数、開所時間は守られている【日報、月報・事業報告書】	B		B	B		B		B	
	施設の公共性、公平性について継続性が保たれているか	文書の管理・保存が適切に行われているか【ファイル基準表(なければそれに準ずるもの)・実地調査】	B		B ファイルを作り適切に行われている	B		B	B		B		B
		修繕等、施設保全が適切に行われているか【事業報告書・実地調査】	B		B 日々点検を行い異常がない	B		B	B		B		B
施設のサービス向上、利用者の増加等を図る方策が図られているか	定量的 放課後子ども教室への参加・連携がなされているか	B		B ワークスコープが運営することになり、密な連携が取れている。	B		B ワークスコープが運営することになり、密な連携が取れている。	B		B ワークスコープが運営することになり、密な連携が取れている。		B ワークスコープが運営することになり、密な連携が取れている。	
	定性的 利用者の満足度3.0【利用者満足度調査】							A	利用者の満足度は3.0以上である。			B 3.0以上である。	
	定性的 利用者からの苦情処理の体制がとれていること	B		B 利用者等からの相談及び苦情に適切に対応している【相談、苦情をまとめた整理帳簿】	B		B お迎えの際などで話し別途面談を設定している	B		B		B	
	定性的 利用者への周知・理解及び支援を深める取り組みを進めているか	B		B 保護者(会)とのコミュニケーション及び支援を深める取り組みが適切に行われている【おたより、連絡帳】	B		B 学童より、連絡帳や学童弁当で支援している	B		B		B	
他の事業の連携を図る計画が明確であること	定量的 節電、節水等経費の削減に積極的に取り組んでいるか	B		B ポスターを掲示している。	B		B	B		B		B	
	定量的 年間行事が事業計画どおり実施されているか【行事計画書、行事参加者名簿】	B		B コロナの影響により大幅に実施できないものが多いが、利用者や職員のみで実施できる行事を行っている	B		B コロナの影響により大幅に実施できないものが多いが、利用者や職員のみで実施できる行事を行っている	B		B		B	
	定性的 資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がされていること	B		B 「八王子市役所エコアクションプラン」及び「八王子市役所環境マネジメントシステム(H-EMS/ヒューズ)」に基づき、環境に配慮した管理・運営が行われている【ヒアリング等】	B		B 裏紙の使用や廃材を使い方をしている。今年度は電気の節電を目標に取り組みで行く。	B		B		B	
個人情報保護管理及び危機管理が図られているか	定量的 防災訓練等(地震、火災、不審者、交通ルール等)は事業計画どおり実施されているか	B		B 紙芝居を使ったり、実際の災害を想定した訓練を行っている	B		B	B		B		B	
	定性的 個人情報の取り扱いが適切であること	B		B 個人情報の保管等適切な管理のための必要な措置が講じられている【保管庫の施設、マニュアルの整備、情報セキュリティの遵守】	B		B マニュアルに従って対応している	B		B		B	
	定性的 緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制が取られていること	B		B 指定管理者が加入しなければならない保険に加入している【保険証券】	B		B 事故や災害発生時の緊急時の対応が適正に行われたか。また、適正に行えるよう体制が整っているか。【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事業報告書】	B		B 夏休みに家庭内感染でコロナ陽性者や濃厚接触者が出たが、法人と連携してしっかりと対応することができた。		B 加入している	

期末総合評価	B
所管課コメント	市との協定内容の通り、事業運営及び施設の維持管理は適正に実施されている。育成日誌等の帳票類も適切に記載されており、会計処理も適切であり、問題は無い。法人内の学童保育所間で職員応援体制が整っている。マニュアル類も整備され、学童保育事業を安定的に遂行するよう努めている。指定管理者が放課後子ども教室を運営しており、今後も学校や地域の諸団体と良好な関係を築き、学童保育所運営の一層の推進を期待する。